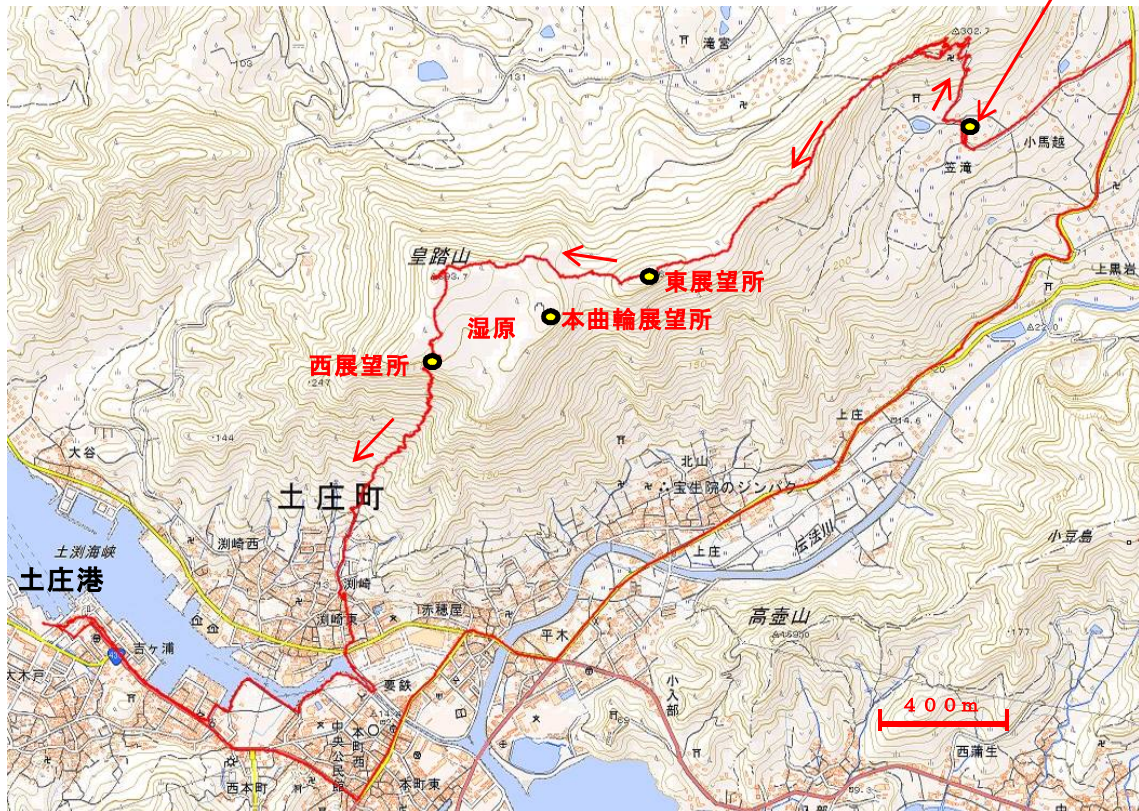


① - ① しょうどしま おうとざん
小豆島 皇踏山 393.7m

2013年3月17日

出発点: 小豆島零場第七十二番 滝湖寺



【小豆島】瀬戸内海で2番目に大きな島。日本書紀には阿豆枳辞摩（あづきじま）と記述されており、中世では「しょうずしま」と呼ばれました。人口約3万人。素麺・醤油・佃煮・ごま油・オリーブが日本有数の生産地。小説『二十四の瞳』の作家・壺井栄の故郷であり2回映画化されました。最高点：星ヶ城山 816.1m

【小豆島 皇踏山393.7m 山行記録】

【行程】高松 08:05～フェリー～09:05 土庄港→タクシー→09:40 滝湖寺・09:45 不動尊……11:10 東崎展望所……11:30 虎口合流点……13:00 過ぎ下山開始……13:30 林道……14:20 土庄港フェリー乗り場 14:45～フェリー～15:50 高松着

坂出に集合して、車二台で、高松へ。高松からの五人と合流して、8:00の高松築港発のフェリーに乗って出発。1時間余りで土庄港に着く。

暖かく、青空なのに海上は黄砂の影響かとても視界が悪い。私は、香川県に住んでいながら、初めての小豆島にワクワクしている。土庄港からは三台のタクシーに分乗して、9:20 滝湖寺に到着。今回は人数が多いので、二班に分けて班毎に行動した。

笠ヶ岳不動尊へ向け出発。9:45 不動尊の岩階段の下に到着。



鐘楼裏の登山道入り口

手摺り有るが岩場のような階段を登らねばならなかったが、不動尊は信仰の山らしく、とても趣のある所だった。

お参り後、また岩階段を下り、すぐ奥の鐘楼に移動。ここが登山道の始まりであるが、その登山口がわかりづらい。鐘楼の裏から登山道に入る。途中で石塔への分岐があり、荷物を置いて石塔を見た後、戻って先に進む。

分岐点の小屋や松茸岩と言った奇岩横を通る。この当たりの道はウバメガシの自然林のトンネルであり、歩きやすかった。



松茸岩

中世の城塁、など見所が沢山ある。11:10 ほぼ予定時間どおり、東崎展望所に着いた。

15分ほど休憩して11:25 皇踏山に向けて出発。イノシシ除けのしし垣などを通して虎口の合流点の案内板に11:30 到着。

その後の道は、標識はきちんとあるものの、縦横にいろいろな道があり、展望所の位置も、持っていた地図と一致せず、ちょっとわかりにくかった。



皇踏山の山頂は大きな岩があり、少し狭いので、西の展望所で二班と合流して昼食をとった。土庄の街、土淵海峡、エンジェルロードなども見えて写真を撮る人は大忙しだった。

13時下山開始、デコボコ岩の道でかなり急坂だった。途中、2つの砂防堰堤を通り過ぎ、皇踏川(ほとんど水のない沢)沿いに下る。13:30 林道に出た。約50分で、住宅街に着く。こちらからの登りはきついと思う。土庄港まで海岸線の堤防沿いを30分歩いて、14:20 と土庄港のフェリー乗り場に到着。

買い物をした後、エンジェルロードや宝生院の推定樹齢1500年のシンパクの見学も止め、1 便早い14時45分の船に乗り、15時50分高松港着。解散となった。



西展望所からの眺望
大切な人と手をつないで渡ると願いが叶う
エンジェルロードが見える。



湊崎への下山は西展望所の脇から

小豆島の山は岩肌がゴツゴツしていて変化のある山が沢山あるようで、魅力いっぱいでした。